

Case : 319

ベッドの上に立ち上がり、窓から転落しそうになる

場面の説明

認知機能の低下や一時的な不穏症状などにより、ベッドの上に立ち上がり、窓から転落しそうになった



利用シーン	 その他
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

認知機能の低下や一時的な不穏症状などがあり、外出したい欲求の強い人におこる現象です。ベッドの高さが窓枠と近くなると、ベッドを踏み台にして窓から出ようとする事例があります。そのような場合、ベッドを窓から離すか、ベッドの低床設定、感知器の設置等を検討しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：認知機能の低下や一時的な不穏症状、外出したい衝動などがあった
- 人：介助者の行動を予測した対応が不足していた
- 環境：窓にベッドが近かった。窓枠に足をかけやすい高さにベッド高が設定されていた